

## ウレアーゼ、組換え

Cat. No. NATE-0923

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** ウレアーゼは、機能的にはアミドヒドrolラーゼおよびリン酸トリエステラーゼのスーパーファミリーに属します。これは、尿素を二酸化炭素とアンモニアに加水分解する反応を触媒する酵素です。反応は次のように進行します:  $(\text{NH}_2)_2\text{CO} + \text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{CO}_2 + 2\text{NH}_3$ 。

**別名** ウレアーゼ

### 製品情報

**由来** E. coli

**外形** 無菌フィルター処理された白色の凍結乾燥粉末。

**CAS登録番号** 9002-13-5

**純度** 95.0%以上は、次の方法によって決定されます: (a) RP-HPLCによる分析。(b) 陰イオン交換FPLC。(c) 還元および非還元SDS-PAGE銀染色ゲルによる分析。

**活性** 141U/mg

**緩衝液** 各mgのタンパク質には、345µgのリン酸カリウムと25µgのEDTA Na<sub>2</sub>が含まれています。

**単位定義** 1ユニットは、25°C、pH 7.6で1分あたり1マイクロモルのNADHを酸化します。

### 保管・発送情報

**安定性** 凍結乾燥ウレアーゼは室温で3週間安定していますが、-18°C以下で乾燥した状態で保存する必要があります。再構成後のウレアーゼは4°Cで2~7日間保存し、将来の使用のためには-18°C以下で保存してください。長期保存のためには、キャリアタンパク質（0.1% HSAまたはBSA）を追加することをお勧めします。凍結-解凍サイクルは避けてください。